

宇佐市生涯学習作品展が開催されました

先月号でご案内しました宇佐市生涯学習展が 11、12 日にウサノピアで開催されました。津房地区公民館からは油絵教室の皆さんの作品が出展されました。



永田知徳先生
『北アルプスへ』



元永淳一さん
『桑取川』



安部多恵子さん
『赤富士』



吉田マズミさん
『東椎屋の滝』



大坪ちよ子さん
『奥能登』



安部ちえみさん
『中央アルプス遠望』



江藤功一郎さん
『無人駅』

毎年の恒例！
津房の画伯達を
記念に一枚



津房地区公民館便り

編集・発行
津房地区公民館
☎48-2001



第 132 回 卒業式



祝卒業

3 月 17 日に津房小学校の第 132 回卒業式が行われました。今年度の卒業生は、おひとりでしたが、3 年ぶりに来賓の招待があり、在校生とたくさんの人たちで卒業生を送りました。

ご卒業
おめでとうございます！！



校長先生のお話で、運動会の練習などで優しく下級生の子たちに教えている姿が印象的だったと、下級生の子たちのみんなの優しいお姉さんだったようです。

相原さんの作品

つるし雛

毎年この時期に飾って
頂いています



在校生からは『ありがとうの花』の合唱を贈り、最後にお花のアーチで先輩を送っていました。

このたび 3 月 31 日付をもって退任するようになりました。津房地区公民館館長として 4 年間の任務をなんとか皆様の支えのおかげで果たす事が出来て感謝の念にたえません。本当にありがとうございました。

任期中は新型コロナウイルスの流行で何度も公民館が休館となり、ご不便をおかけしておりましたが、最近は賑やかな声が響き、やっとコロナ禍前のような日常が公民館にも戻りつつあり、うれしく思っております。

最後となりましたが、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

小野 芳己

春がきた！！



まち協さんから頂いた花壇のパンジーが元気になってきました。花が大きいねえと話題です。

退任の挨拶

お世話になりました

この度3月31日をもちまして、退任することになりました。地域の皆さんの優しさに支えられ、たくさんのことを教えていただき、勤務することができました。ありがとうございました。公民館には2年、以前まちづくり協議会のお手伝いをしていた地域おこし協力隊の3年と、5年間津房地区公民館で過ごさせてもらいました。賑やかな声と笑顔があふれる津房地区公民館が大好きなので、皆さんが快適に過ごしてくれたらいいなと思い勤務しました。そしてたくさんの笑顔を見ることができて嬉しかったです。4月からはいち住民として公民館へ立ち寄りますので、また皆さんと笑顔でお会いできたら嬉しいです。今まで大変お世話になりました。

小野 明花



柚木さんから鮮やかな花色の桜を頂きました。どなたかミモザも玄関に置いていてくださいました。いらっしゃる方と春だねえと笑顔になります。

【ミモザ】花言葉：感謝、友情、密かな愛
イタリアでは日頃の感謝を込めて男性から女性にミモザを贈るそうです。

津房の昔ばなし

小野さんの

23.板場石橋（大口田水路橋）

津房に残る二つの石橋の一つで、明治 42 年（1909 年）板場川に水路橋として架けられた。

一面赤松の山地であった大口田集落・水不足の松本・板場等の 200ha を潤すため大分県会議員の衛藤忠蔵氏が計画“あげな谷から水が来るわけがねえ、忠蔵は気がふれた”と言われながら、安心院・津房土地整理組合を作り完成した。大口田水路橋は複雑な地形に合わせて架けた三連アーチ橋は 44m の水路。川真上で水量調整の放水が出来るよう設計で、大がかりな水路石橋である。

水源は津房川若林の宮崎堰堤で^{えんてい}隧道（トンネル）^{すいどう}24 箇所も掘る難工事であった。

今この石橋は周辺に馴染んで絵になる風景である。

美しい 3 連アーチの石橋には水が豊富に流れていました。長い年月板場・松本・大口田の地を潤しているんだなあと感慨深くなります。



今後の予定



4 月 5 日(水) 10:00～	津房遺族会役員会
4 月 9 日(日)	大分県知事・ 県議会議員選挙
4 月 22 日(日)	宇佐市議会議員選挙

*4 月 7 日(金)～9 日(日)、21 日(金)～23 日(日)は選挙の準備のため公民館は終日使用できません。

最後に...

毎月発行の公民館便り。毎月何を書こうかと頭を抱えていましたが、いつも地域の皆さんより様々な情報を頂き、無事に最後まで発行することができました。本当にありがとうございました。

